

産業医科大学病院急性期診療棟 令和5年8月17日(木)開院

◆急性期診療棟建設の経緯

医療技術の高度化はじめ医療を取り巻く環境変化の中で、施設の老朽化等が課題となった現状を考慮し、急性期医療に関わる最新の医療技術の集約と部門の強化・集約化を行い、将来にわたり、高度急性期医療の中核を担い、指導的役割を果たす基幹病院として、また産業医養成施設として更なる機能強化を図るため、建設することとした。



急性期診療棟 完成予想図

◆コンセプト

- 急性期医療の機能強化⇒効率的な部門連係と迅速な動線の確保
- 成長と変化への柔軟な対応
⇒既存棟との連携を考慮・機能拡張の確保・省エネに配慮した計画
- 医療環境の充実⇒患者・スタッフの安全を守り、心地いい施設づくり
- 大学病院機能を特化⇒臨床研究・実習及び生涯教育の視点からの施設計画
- 災害に強く、サステナブルな建築
⇒BCP（事業継続計画）を支援し、ライフサイクルコストを低減する施設計画

●手術室

室別	室面積㎡	室数	対象術式
基準手術室	48	8+1	眼科、外科他
一般手術室	64	5	悪性腫瘍、ロボット支援
無菌手術室	64	2	整形外科
ハイブリッド手術室	80	2	血管造影・CT
計		17+1	

●部門全体構成

5F

- 急性期病棟 42×2床

4F

- 急性期病棟 42床（学生実習室含む）
- 病理部 ■カンファレンス室 ■機械室
- 手術部関係居室
更衣室等
- 麻酔科医居室・当直室 ■当直室（病棟医師）
- 臨床工学部の一部 ■学生実習室（ICU・麻酔科用）
- スタッフ休憩室（リフレッシュルーム）



渡り廊下（段差あり）

3F

- 手術部 17+1室 ■家族控室・待合室 ■ICU（集中治療部）10床

渡り廊下

2F

- 急性期女性病棟 42床
- 家族控室・待合室 ■総合周産期母子医療センター
- 消毒滅菌室 ■カンファレンス室

渡り廊下

1F

- 急性期エントランスセンター（血管造影、CT等 含）
- エントランスホール
- カンファレンス室・学生実習室 ■SPD
- 両立支援室 ■産業医学臨床センター ■機械室



●急性期診療棟の病床構成

病棟	病床数	備考
ICU(集中治療部)	10床	
総合周産期母子医療センター		
MFICU	6床	
NICU	15床	
GCU	6床	
2階病棟	42(12)床	()内は産科専用病床
4階病棟	42床	
5階病棟	42×2床	
合計	205床	

◆急性期診療棟 工事の現況 2023年1月末

